

## 【『島根県保健医療計画』に記載された数値目標】

数値(赤色)：改善

数値(青色)：悪化

項目	現状 (策定時)	目標	令和7年3月現在における 直近把握数値	備考
①平均寿命	男性 81.42歳, 女性 87.87歳	男性 81.66歳, 女性 88.08歳	男性 81.51歳, 女性 88.05歳 (平成30(2018)～令和4(2022)年の5年平均値)	平成29(2017)～令和3(2021)年の5年平均値
②65歳の平均自立期間	男性 18.26年, 女性 21.49年	男性 18.50年, 女性 21.70年	男性 18.28年, 女性 21.65年 (平成30(2018)～令和4(2022)年の5年平均値)	平成29(2017)～令和3(2021)年の5年平均値
<b>&lt;01がん&gt;</b>				
①悪性新生物75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万対)	男 91.6, 女 51.5 (令和3(2021))	男 81.1, 女 50.3	男 <b>82.7</b> , 女 51.6 (令和4(2022))	国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」
②がん年齢調整罹患率 (人口10万対)	胃がん 50.7 肺がん 41.5 大腸がん 61.2 子宮頸がん 8.8 乳がん(女性のみ) 86.6 (令和元年集計)	低減	胃がん 47.0 肺がん 40.6 大腸がん 56.7 子宮頸がん 10.1 乳がん(女性のみ) 76.3 (令和2年集計)	島根県がん登録
③臨床進行度 早期がん(上皮内がん及び限局)の割合	胃がん 62.8% 肺がん 41.2% 大腸がん 59.2% 子宮頸がん 86.9% 乳がん(女性のみ) 67.0% (令和元年集計)	増加	胃がん 61.9% 肺がん 45.2% 大腸がん 60.8% 子宮頸がん 84.8% 乳がん(女性のみ) 65.3% (令和2年集計)	島根県がん登録
④全がん5年相対生存率	全がん 62.4% (平成26(2014)年診断症例)	増加	全がん 62.6%(平成27(2015)年診断症例)	島根県がん登録
<b>&lt;02脳卒中&gt;</b>				
①脳血管疾患年齢調整死亡率 (人口10万対)	男 102.1, 女 61.9 (平成29(2017)年～令和3(2021)年5年平均)	減少	男 <b>97.3</b> , 女 59.2 (平成30(2018)～令和4(2022)5年平均値)	SHIDS(島根県健康指標データシステム)
②脳卒中年齢調整初発率 (人口10万対)	男 253.3, 女 142.2 (令和3(2021))	減少	男 <b>224.6</b> , 女 <b>115.3</b> (令和5(2023))	島根県脳卒中発症状況調査
<b>&lt;03心筋梗塞等の心血管疾患&gt;</b>				
①心疾患年齢調整死亡率 (人口10万対)	男 173.5, 女 100.7 (平成29(2017)～令和3(2021)5年平均値)	減少	男 173.2, 女 97.6 (平成30(2018)～令和4(2022)5年平均値)	SHIDS(島根県健康指標データシステム)
②虚血性心疾患年齢調整死亡率 (人口10万対)	男 36.1, 女 15.1 (平成29(2017)～令和3(2021)5年平均値)	減少	男 35.1, 女 14.1 (平成30(2018)～令和4(2022)5年平均値)	SHIDS(島根県健康指標データシステム)
③平成20(2008)年度と比べた メタボリックシンドロームの該当者及び 予備群の減少率(40～74歳)	16.8%減 (令和3(2021))	25%減	18.8%減 (令和4(2022))	特定健康診査・特定保健指導の実施状況に関するデータ
<b>&lt;04糖尿病&gt;</b>				
①糖尿病年齢調整有病者割合 (20～64歳)	男 6.3%, 女 2.7% (令和3(2021))	男 6.3%, 女 2.7%	—	特定健康診査、事業所健康診断結果
②糖尿病性腎症による新規人工透析導入割合 (人口10万対)	9.2 (令和3(2021))	8.7	<b>10.3</b> (令和5(2023))	わが国の慢性透析療法の現況
③糖尿病有病者でHbA1cが8.0%以上の者の割合(20～74歳)	男 12.3%, 女 8.2% (令和3(2021))	男 11.6%, 女 7.7%	—	特定健康診査、事業所健康診断結果
<b>&lt;05精神疾患&gt;</b>				
①精神病床における 入院後3か月時点の退院率	66.6% (入院年度:令和元(2019)年度)	68.9%	68.6%	精神保健福祉資料
②精神病床における 入院後6か月時点の退院率	79.9% (入院年度:令和元(2019)年度)	84.5%	82.5%	
③精神病床における 入院後12か月時点の退院率	87.8% (入院年度:令和元(2019)年度)	91.0%	89.1%	
④精神障がい者の精神病床から退院後 1年以内の地域での平均生活日数 (地域平均生活日数)	319.4日 (退院年度:令和元(2019)年度)	325.3日	<b>323.6日</b>	
⑤精神病床における 急性期(3か月未満)入院患者数	405人 (令和4(2022)年)	377人	418人	
⑥精神病床における 回復期(3か月以上1年未満)入院患者数	341人 (令和4(2022)年)	442人	316人	
⑦精神病床における 慢性期(1年以上)入院患者数	1,079人 (令和4(2022)年)	918人	1041人	
⑦-1 65歳未満	351人 (令和4(2022)年)	329人	345人	
⑦-2 65歳以上	728人 (令和4(2022)年)	589人	696人	
⑧精神病床における新規入院患者の 平均在院日数	108.4日 (入院年度:令和元(2019)年度)	102.3日	<b>100.1日</b>	
<b>&lt;06救急医療&gt;</b>				
①救急告示病院の数	24カ所 (令和5(2023))	維持	24カ所	県認定
②救命救急センターの数	4カ所 (令和5(2023))	維持	4カ所	県認定
③救急救命士の数	370人 (令和5(2023))	451人	384人 (令和6.4.1)	県消防総務課調査
<b>&lt;07災害医療(災害時公衆衛生活動を含む)&gt;</b>				
①災害拠点病院の数	10カ所 (令和5(2023))	維持	10カ所	県指定
②災害拠点精神科病院の数	1カ所 (令和5(2023))	2カ所	1カ所	県指定
③DMATの数	20チーム (令和5(2023))	26チーム	20チーム	県登録
<b>&lt;09地域医療(医師確保等によるへき地医療の体制確保)&gt;</b>				
①地域医療拠点病院数	23カ所	維持	23カ所	医療政策課在宅医療係
②しまね地域医療センターへの登録者等の うち、県内で研修・勤務する医師数	306人 (令和4(2022))	467人	<b>361人</b> (令和6(2024))	県医師確保対策室調査
③しまね地域医療センターへの登録者等の うち、医師不足地域(松江、出雲以外)で 研修・勤務する医師数	117人 (令和4(2022))	171人	<b>153人</b> (令和6(2024))	県医師確保対策室調査
<b>&lt;10周産期医療&gt;</b>				
①周産期死亡率(出産1000対)	4.0 (令和元(2019)～3(2021)平均)	全国平均以下	4.0 (令和2(2020)～4(2022)平均)	人口動態統計
②産婦人科医師数	71人 (令和2(2020))	5%増加	<b>62人</b> (令和4(2022))	厚生労働省医師・歯科医師・薬剤師統計
(参考) 妊産婦人口に対する産婦人科医の割合 (妊産婦10万対)	1,468 (令和2(2020))	—	1,400 (令和4(2022))	(妊産婦数) 島根県周産期医療調査による分娩数
③小児科医師数	97人 (令和2(2020))	5%増加	<b>102人</b> (令和4(2022))	厚生労働省医師・歯科医師・薬剤師統計
(参考) 小児人口に対する小児科医の割合 (15歳未満人口10万対)	120 (令和2(2020))	—	129 (令和4(2022))	(15歳未満人口) 総務省10月1日 現在推計人口
④助産師数	340人 (令和2(2020))	増加	<b>334人</b> (令和4(2022))	衛生行政報告例
(参考) 妊産婦人口に対する助産師の割合 (妊産婦10万対)	7,029 (令和2(2020))	—	7,541 (令和4(2020))	(妊産婦数) 島根県周産期医療調査による分娩数

＜11小児救急を含む小児医療＞				
①小児科医師数	97人（令和2(2020)）	5%増加	102人（令和4(2022)）	医師・歯科医師・薬剤師統計
②かかりつけの小児科医を持つ親の割合	3歳児の親 86.0%（令和3(2021)）	増加	3歳児の親 82.6% 暫定値（令和5(2023)）	こども家庭庁母子保健課調査
③小児救急電話相談（#8000）の認知度	4か月児の親 78.7%（令和4(2022)）	90%	75.8% 暫定値（令和5(2023)）	こども家庭庁母子保健課調査
＜12在宅医療＞				
①訪問診療を実施している診療所・病院数	274か所（令和3(2021)）	維持	270か所（令和5(2023)）	EMITAS-G
②訪問診療を受けている患者数	6,249人（令和3(2021)）	6,701人	6,197人（令和5(2023)）	EMITAS-G
③病院から介護支援専門員（ケアマネジャー）への退院時情報提供率	85.0%（令和5(2023)）	90.0%	84.4%（令和6(2024)）	県高齢者福祉課
④訪問看護師数（常勤換算）	460.5人（令和4(2022)）	520.0人	473.4人（令和6(2024)）	県高齢者福祉課
⑤訪問看護を利用した患者数	4,881人（令和3(2021)）	5,326人	5,019人（令和5(2023)）	介護支援サービス施設・事業所調査
⑥訪問歯科診療を実施する歯科診療所数	145か所（令和3(2021)）	維持	138か所	EMITAS-G
⑦在宅療養支援病院数	11か所（令和5(2023)）	13か所	12か所（令和6(2024)）	中国四国厚生局
⑧在宅療養後方支援病院数	7か所（令和5(2023)）	10か所	7か所（令和6(2024)）	中国四国厚生局
⑨24時間体制を取っている訪問看護ステーション数	84か所（令和3(2021)）	93か所	90か所（令和5(2023)）	介護サービス施設・事業所調査
⑩在宅看取りを実施している診療所・病院数	131か所（令和3(2021)）	151か所	128か所（令和5(2023)）	EMITAS-G
⑪訪問薬剤管理指導を実施可能な薬局数	293か所（令和5(2023)年9月）	維持	325か所（令和6(2023)年12月）	島根県薬局機能情報

＜08感染症に対する医療[感染症予防計画]＞								
区分	目標項目	平時	直近把握数値	流行初期	直近把握数値	流行初期以降	直近把握数値	備考
医療提供体制	協定締結医療機関（入院）の確保可能病床数			48床	236床	357床	372床	医療措置協定台帳
	うち重症病床数			3床	13床	8床	15床	
	協定締結医療機関（発熱外来）の機関数			30機関	298機関	319機関	342機関	
	自宅療養者等への医療を提供する機関数					625機関	707機関	
	うち病院					25機関	26機関	
	うち診療所					291機関	295機関	
	うち薬局					255機関	317機関	
	うち訪問看護事業所					54機関	69機関	
	後方支援を行う医療機関数					24機関	40機関	
	派遣可能な人材数					54人	76人	
	うち医師					19人	19人	
	うち看護師					17人	36人	
	うちその他（事務職等）					18人	21人	
	うちDMAT（医師、看護師、その他）					23人	28人	
うちDPAT（医師、看護師、その他）					6人	8人		
物資の確保	個人防護具の備蓄を十分に行う医療機関数	協定締結医療機関数の8割以上	57%					医療措置協定台帳
検査体制	検査の実施能力			516件/日以上	516件/日以上	2116件/日以上	2116件/日以上	
	うち保健環境科学研究所等			432件/日 （うち松江市132件/日）	432件/日 （うち松江市132件/日）	1,072件/日 （うち松江市327件/日）	1,072件/日 （うち松江市327件/日）	
	うち医療機関、民間検査機関等			84件/日以上	84件/日以上	1,044件/日以上	1,044件/日以上	
	保健環境科学研究所等のPCR検査機器の数			11台	12台	11台	12台	保健環境科学研究所、浜田保健所へ確認
宿泊療養体制	宿泊施設確保居室数			50室	455室	150室	456室	宿泊施設確保措置協定台帳
人材の養成・資質の向上	医療従事者の研修・訓練を行った医療機関数	協定締結医療機関数の10割	74%					G-MIS等による調査結果
	保健所職員等の研修・訓練回数	年1回以上	年1回以上					保健所、保健環境科学研究所へ確認
保健所の体制整備	流行初期1か月において想定される業務量に対応する人員確保数			561人	561人			
	うち松江市・島根県共同設置松江保健所			154人	154人			
	うち雲南保健所			50人	50人			
	うち出雲保健所			99人	99人			
	うち県央保健所			56人	56人			
	うち浜田保健所			112人	112人			
	うち益田保健所			60人	60人			
	うち隠岐保健所			30人	30人			
	即応可能なIHEAT要員の確保数（IHEAT研修受講者数）			16人	50人（5人）			